

## 会 議 録

会議の名称	平成30年度 第2回 藤岡地域会議
開催日時	平成30年5月22日午後6時30分開会・午後7時35分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃木市総合支所複合化基本方針について（公共施設再編課報告）</li> <li>・ 平成29年度提案事業の進捗状況について（遊水地課）</li> <li>・ その他</li> </ul>
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○公共施設再編課  ◎B委員  ○公共施設再編課	<p>1 開会</p> <p>2 新委員紹介 横田委員、海老沼委員に代わり、藤岡地域自治会連合会より恩田委員が、栃木市PTA連合会藤岡ブロックより蓮見委員がそれぞれ新たに就任したため、紹介を行った。</p> <p>3 あいさつ 小曾根会長よりあいさつがあった。</p> <p>4 議事 (1) 栃木市総合支所複合化基本方針について（公共施設再編課報告） &lt;説明&gt; 担当課に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。 &lt;質疑・意見等&gt; 公共施設の統合に際して、避難所に指定されている部屋、赤麻、三鴨にあるような地区公民館の取り扱いはどのようになるのか。  地区公民館については、今後個別に計画を策定し、全市的に見直しが行われる予定である。どこをどう統合するか、再編するかというのは今後改めて住民・利用者の意見を聴きながら進めていく予定である。</p>

<p>◎A委員</p>	<p>今回策定された基本方針において対象となるのは各地域に設置された中央公民館である。</p> <p>方針に記載のあるバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化とは今や施設に備わっていて当然の要素であり、あえて方針として目指すべき方向とするというのは古い考えであると思う。これを踏まえて、今や少子高齢社会であることを考えると、子供や老人、子育て世代の親が利用しやすいような施設整備を目指していただきたいと思う。</p> <p>もう一つ、施設の再編には、統合や、施設の削減が当然ついて回ると思われる。これを踏まえ1つ提案であるが、各地域に自治会の管理する自治公民館が存在すると思うが、そこにおいて、週に1日でも2日でも市の出張窓口を開設することはできないだろうか。</p>
<p>○公共施設再編課</p>	<p>自治会の管理する自治公民館での出張窓口については、所管課に申し伝えさせていただく。</p> <p>また自治会の公民館については、地区の公民館の再編の際にも、公民館の機能を補完する施設として論点に上がってくるのではないかと思う。</p>
<p>◎D委員</p>	<p>今、自治会の公民館の話が出たが、藤岡の大前地区には区画整理により新興住宅が多く建てられている地域がある。この地域は現在自治会が存在せず、その一因には地域のコミュニティー施設たる、自治会の公民館がないことがあげられるのではないかと思われる。公共施設再編の際には必要に応じて支援を考慮いただけないか検討をお願いしたい。</p>
<p>○公共施設再編課</p>	<p>自治会の公民館については今現在も設置に対して助成を行っている。</p>
<p>◎D委員</p>	<p>助成だけでは設置が難しい状態にあることをご理解いただき、今後何か支援ができないかご検討いただくとともに、藤岡にはそういった地域があるということをご認識いただきたい。</p>
<p>○公共施設再編課</p>	<p>要望として承り、所管課に申し伝えさせていただく。</p>
<p>◎会長</p>	<p>いずれにせよ、今後この公共施設再編が進む折にはこの地域会議においても改めて議論を行うことになろうかと思われるため、その際には委員の皆様のご協力をいただきたい。</p>
<p>○公共施設再編課</p>	<p>1点ほど追加にてご報告させていただきたい。方針においては藤岡地域では来年度より事業着手となっている。ただし着手前の検討については今年度から進めていくため、その都度ご協力をいただければと思う。</p>

	<p>(2) 平成29年度提案事業の進捗状況について（遊水地課）</p> <p>&lt;説明&gt;</p>
◎会長	担当課に対して説明を求めた。
○遊水地課	<p>前回の地域会議において出された意見を反映し新たに2つの案を資料2のとおり提示した。</p> <p>また使用可能な素材についても併せて資料2のとおり案内を行った。</p>
	<質疑・意見等>
◎C委員	<p>デザイン案には秋の写真が何枚か使われているが、色彩的に地味で、何が写っているのかいまいちわからないと感じる。また、全部が景色の写真でなくともよいのではないかと感じる。動物や植物にズームアップした写真があってもよいのではないか。</p>
◎D委員	<p>今の委員の意見と同意見で、渡良瀬遊水地は自然の景観の良さだけではなく、例えば秋であれば自転車レースに代表されるようにスポーツイベントも盛んである。ウォータースポーツ、自転車競技、熱気球といったスポーツ・レジャー関係の写真も入れたらいいのではないか。</p>
◎E委員	<p>前回見せていただいたデザイン案よりも遊水地のキャラクターのイラストが小さくなってしまっている点が気になる。キャラクターをもう少し大きく出してもよいのではないかと思う。また渡良瀬遊水地を紹介するのであれば谷中湖及び田中正造は歴史的な背景として欠くことのできない要素であるように感じる。</p>
◎会長	<p>看板のデザイン上で大きな違いとなるのは、「ようこそ ラムサール条約登録湿地（改行）渡良瀬遊水地」という看板の文字が、看板の上部にあるか、中段にあるかということだと思われる。またどのような写真を使うのかについてもいろいろとご意見があろうかと思う。</p>
◎B委員	<p>本日である程度、方向性を決定するという理解でよろしいか。であるとすれば、キャラクターや田中正造といった構成要素の話があったが、ある程度委員間でどのようにしたらよいのか、まとまった意見を決めた方がよいと思う。あと、個人的には目立つのはピンクの背景色を使用した看板であると思うが、春夏秋冬の写真を漏れなく使わなくてもよいのではないかと思う。</p>
◎会長	<p>今、意見があったようにある程度の方向性は決定したいと思う。2つの案で大きく違うのは先ほど申し上げたように「渡良瀬遊水地」の文字の位置及び背景色である。これらについて参考までにどちらがいいか多数決を取らせていただきたい。まず文字の位置について看板の中部に文字が書かれているA案と、看板の上部に文字が書かれているB案のどちらが良いか多数決を取らせていただきたい。</p>

◎各委員	<p>&lt;結果&gt; A案…3人 B案…8人</p>
◎G委員	<p>文字の位置は写真をどう配置するかということにも密接にかかってくると思う。また、インパクトのある色というのはピンクであると思う。なお、いまさらになってしまうがそもそも看板のサイズが紹介したい内容に対して小さすぎたかなという印象がある。</p>
◎F委員	<p>今回からの参加なので教えていただきたいのだが、このA案、B案というのはこの会議で協議した結果出来上がったものなのか。また、今回の案というのは完成に近いものなのか。</p>
◎会長	<p>素案は遊水地課が作成し、前回の会議において委員から意見が寄せられたため遊水地課が改めて案を提示することとなった。その結果が今回のデザイン案である。</p> <p>今回の会議では意見を集約して、方向性を決定し、この意見を遊水地課が改めて反映させたものを作成し、時間的な制約から、それでほぼ完成としないといけないと思われる。</p>
◎会長	<p>先ほどG委員より看板の背景色についてはピンクの方がよいという意見が出たが、他の委員についても背景色はピンクと緑どちらが良いか聞きたいと思う。</p>
◎各委員	<p>&lt;結果&gt; ピンク(A案)…2人 緑(B案)…9人</p>
◎会長	<p>現状ではB案の方が多ということになる。あとはイラスト・写真のレイアウトについて枚数・配置等を決めていかなければならないと思う。</p>
◎D委員	<p>現在のB案は中心に大きな写真が1枚、その左右の脇に上下2枚ずつ、計5枚の写真が配置されている。この案の配置方法を取れば春夏秋冬の写真4枚で両脇を固めて、中央の大きなスペースに先ほど話に出た、キャラクターのイラストやレジャーの写真を配置できるのではないかな。</p>
◎会長	<p>これまでの話をまとめるとB案を素案として、遊水地の湿地の写真だけではなく谷中湖や、レジャー、キャラクターのイラスト等も盛り込めないか検討いただき次の案をお出しいただくことでよろしいかな。</p>
◎E委員	<p>昨年度この事業を作った時には、遊水地をアピールするのが一番の目的であったと思う。現在遊水地の案内表示は柳生駅や新古河駅でもなされているところであり、藤岡駅の看板らしさを出すとするとやはり歴史的な背景がある、谷中湖や田中正造は外せないのではないかな。</p>

◎A委員	<p>今の意見を受けて思ったのが、藤岡らしさを出すとすればハートランド城とキャラクターではないかと思う。遊水地を PR している近隣自治体と差別化を図る意味でも特色あるハートランド城とキャラクターをあしらっていただくのはどうかと個人的には思う。</p>
◎D委員	<p>いずれにしても、これまでに出了意見をもて一枚の看板の中に落とし込むのは不可能である。幸いにして看板の掲出スペースにはまだ余裕があるとのことであるため。今年分に関しては盛り込む要素を選抜してデザインを決定し、盛り込めなかった要素については来年度以降の新たな予算提案事業として、これから協議して行っはいかがか。</p>
◎B委員	<p>事業名が遊水地案内看板掲出事業とあるため、ここからズレた掲出内容になってはいけないと思う。また背景と案内の文字が同じ色になって見づらくなるように気を付けていただければと思う。</p>
◎会長	<p>D委員よりご意見がありました通り、駅の看板については予算を取れば追加ができること、また今協議している看板のデザインについてはスペースが有限であること、これらを見据えつつ、これまでの協議結果をまとめると B 案をもとにして、また B 委員の意見にも注意しつつ、デザインを担当課にまとめていただくということではいかがか。</p>
○遊水地課	<p>写真についてはこれからいろいろ探してみたいと思う。看板のデザインについては、先ほど B 委員より意見のありました通りあくまでも渡良瀬遊水地を PR するものでなくてはならないと考えている。また看板にはラムサール条約登録湿地という文字が入っているが、看板でこのようなことを謳っている以上、ラムサール条約登録の条件である豊かな湿地帯を欠くことはできないと考本日提示したように四季折々の湿地帯の写真をあしらった看板にしたという次第である。ラムサール条約に関連して、水鳥を含む豊かな動植物についての写真を加えるのは PR の趣旨に合致したものであると考るが、レジャーについても PR するとすると、ラムサール条約との結びつきが少々薄れてしまうような気がする。いずれにせよ、写真をキャラクターや別の写真に変えることはできると思われるため、いくつか案を出させていたきたい。またその際には先ほど委員の意見があったように春夏秋冬や風景にこだわらずに写真を収集することとしたい。写真については今後も組み換えも可能であると思うので、基本的な構成、すなわち文字の位置や、背景色等について優先的に決定いただき、その後背景と文字の配色のバランス等については受注したデザイナーと協議しつつ、目立つように調整をさせていただければと思う。</p>

<p>◎会長</p>	<p>(3) その他 事務局に対し平成29年度の提案事業について以下の2点について説明を求めた。</p>
<p>○事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤岡渡良瀬運動公園憩いの場設置事業について、4月25日に副会長立ち合いのもと、公園緑地課による現場確認が行われた。その場で設置場所の確認と、こちらからの要望として、形状については向かい合わせ型のデザインで、テーブル幅1m80cm、ベンチも同じ長さのものを要望した。素材及び設置基数については、予算内で長く使用に耐えられるものということで公園緑地課に一任をした。今後、工作物の詳細や構造等を提示したうえで、国土交通省と協議していくとのことである。</li> <li>・藤岡産業振興課が所管する観光案内看板整備事業については、設置予定箇所が蛭沼地内の土地改良区域内に該当するため、稲の刈り取りが終了する10月中旬以降に事業が開始される予定とのことである。</li> </ul>
<p>○事務局</p>	<p>5 その他 事務局より以下の2点について連絡した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回地域会議の会議録が完成したため配付すること。</li> <li>・会議当日現在の地域会議委員名簿が完成したため配付すること。</li> </ul> <p>次回の地域会議は、平成30年6月26日（火）午後6時30分から同会場にて行う予定の旨を周知した。</p>
<p>○事務局</p>	<p>6 閉会 午後7時35分をもって第2回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。</p>

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	小曾根 慎 一	副会長	田 中 廣
委 員	石 川 悦 史	委 員	上 岡 裕美子
委 員	山土家 光 幸	委 員	野 澤 和 子
委 員	毛 塚 渡	委 員	神 原 邦 夫
委 員	町 田 佳 子	委 員	松 島 宏 惠
委 員	恩 田 正		

欠席者（委員）

委 員	蓮 見 秋 広	委 員	砂 川 裕 子
委 員	田 村 孝 子	委 員	酒 井 一 則
委 員	宮 本 育 恵		

出席者（事務局）

総合政策部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

佐 山 厚 子（課長）	寺 崎 公 夫（主幹兼地域づくり推進係長）
山 田 智 弘（主事）	

出席者（担当課）

財務部公共施設再編課

海老沼 博行（課長補佐）

総合政策部遊水地課

深 津 勝（副主幹）